

社協だより

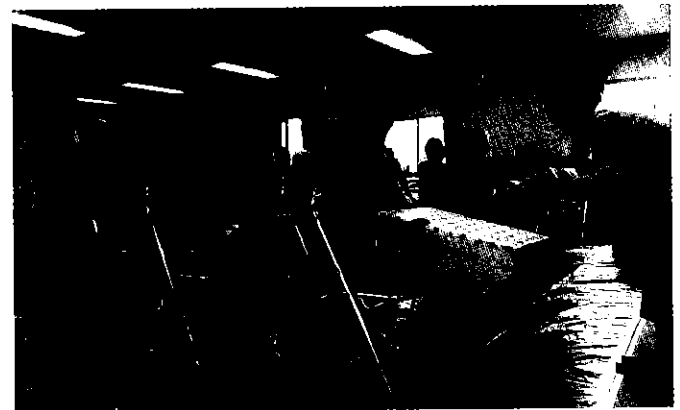
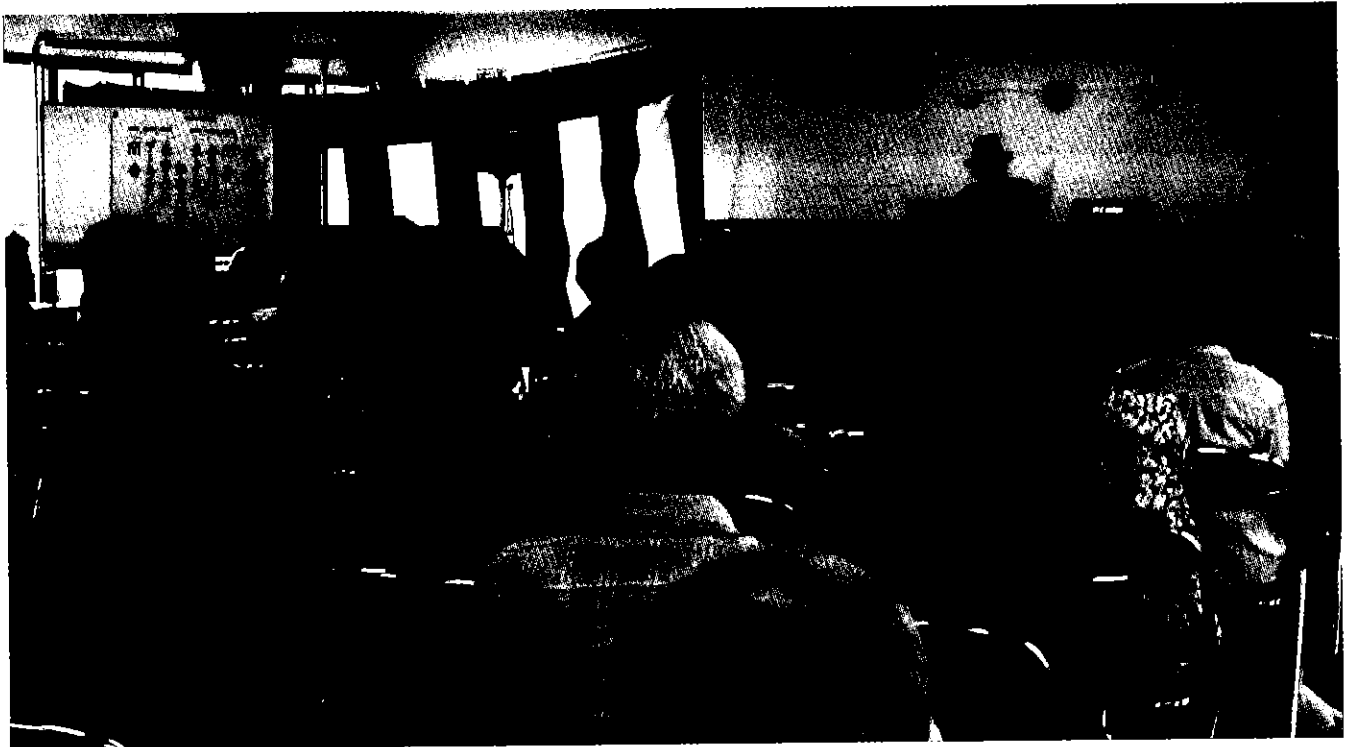
と の

第28号

令和2年2月

編集と発行

藺地区社会福祉協議会



敬老会

二年ぶりの藺地区敬老会を九月十六日(月)、藺分館に八十一名の方々をお迎えして開催いたしました。

久しぶりの再会で、世間話に花が咲き、笑顔の輪が広がりました。

米寿者十四名中、元気で出席された女性二名の方に、米寿祝品を贈呈させていただき、来賓の方の祝辞の後、アトラクションとしてのパンフルート(竹笛)のすばらしい演奏と声量溢れる歌声に感動し、岡山弁のおしゃべりにお腹を抱えて笑い、参加者全員が楽しい時間を過ごしました。

最後に皆様のご健康をお祈り申し上げますと共に、ご協力頂いた方々に厚くお礼申し上げます。

災害福祉講演会 (R.1.8.24)



「西日本豪雨・アルミ工場爆発の地域住民の避難行動について～自主防災組織の取り組み～」

下原・佐古自主防災組織 副部長 川田一馬氏

下原地区が犠牲者ゼロで避難できた要因は、8年前からの自主防災活動、特に本番を想定した避難訓練と普段からの顔の見える関係でした。復興に向けて大切にしたいのは、「地域の絆」「心のケア」

「災害は怖いもの、そして必ず来るもの」一人一人が自分にできることとして、危機意識をもち続け、災害に備えてできることから地道に取り組んでほしいと締めくくられました。地域や防災に対する熱い思いが伝わる講演でした。

健康教室ペタンク

あいにくの雨天でしたが室内の健康教室で頭と



体をほぐしている間に願いが通じて雨が上がり…。40名の参加者は校庭で1年半ぶりのペタンクを楽しみました。

友愛訪問 (8月～12月)

見守り活動の一環として75歳才以上の1人暮らし・2人暮らしの方を「麦茶と水ようかん」を持って訪問。みなし仮設や仮設の方に



お届けしたとき、被災当時の話で、涙ぐみながらも喜んで頂きました。

親子クラブ料理教室

10組の親子が参加し、栄養委員さんと託児ボランティアさんにご協力頂き、皆笑顔でおいしくいただきました。



まちづくり三世代ふれあい広場に出店

(8月・11月)



菌地区社協は、ホットドリンク、ジュースとお菓子を販売し、たくさんの方に喜んで頂きました。

ご寄附のお礼

ご厚志により「地域社会福祉活動のために」と善意のご寄附をいただきました。お礼申し上げます。

見瀬 守本 登 様

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました

赤い羽根共同募金は、地域の福祉施設等へ配分されているとともに、災害時の支援活動にも役立てられています。平成30年7月豪雨災害の支援活動にも配分され、復旧・復興を後押ししています。また、歳末たすけあい募金は、敬老の日に75歳以上の独居高齢者の祝い品、歳末に在宅で寝たきりの方の慰問金として、菌地区の方にお渡ししました。